

札幌西高等学校スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 研修

教育研究推進センター講演，実験実習機器技術支援部門 SSH 訪問研修

日時： 2015年7月24日 13時00分より15時30分

- 1) 教育研究推進センター センター長挨拶 (実験実習機器センター棟 3階 カンファレンスルーム)
13:00~13:03 船越 洋 教授 教育研究推進センター センター長
- 2) 講演 (実験実習機器センター棟 3階 カンファレンスルーム)
13:03~13:30 船越 洋 教授 教育研究推進センター センター長
「先端研究機器で実現する再生医学研究の実際」
- 3) 教育研究推進センター 技術支援部 実験実習機器技術支援部門 訪問研修 1時間50分
13:30~14:20 3階 遺伝子解析装置 50分 (担当: 千葉)
14:20~14:50 3階 共焦点顕微鏡装置 30分 (担当: 日下部)
14:50~15:20 3階 細胞分離解析装置 30分 (担当: 篠河)
- 4) 質疑応答 (実験実習機器センター棟 3階 カンファレンスルーム)
15:20~15:27 竹内 文也 准教授 教育研究推進センター
- 5) 閉会 (実験実習機器センター棟 3階 カンファレンスルーム)
15:27~15:30 船越 洋 教授 教育研究推進センター センター長

実験実習機器技術支援部門 訪問研修 案内図

開会・講演・閉会
 見学対象装置室



トイレ (男性用 , 女性用)

各装置の研修内容

遺伝子解析装置（担当：千葉）遺伝子の魅力ー先端解析装置の操作を体験する。

1. 遺伝子解析装置の説明
3500 Genetic Analyzer、310 Genetic Analyzer
2. 遺伝子の可視化：PCRのお話（時間があれば電気泳動）
3. 今の研究とこれからの研究について

共焦点レーザー走査型顕微鏡（担当：日下部）共焦点顕微鏡を用いて細胞を観察してみる。

1. 共焦点レーザー走査型顕微鏡の概要説明
2. 腎臓(動物)由来の株化細胞(蛍光染色)観察
3. 操作体験

細胞自動解析分離装置（担当：篠河）細胞自動解析装置を用いてカラービーズを解析・ソーティング。

1. フローサイトメータの説明
(装置の原理を「絵」を用いて説明する)
2. 実際にコントロールビーズを使い測定・ソーティング
(FITCとPIの2色を予定)
3. 質疑応答

その他

- 1) 各装置の内容は、変更されることがあります。
- 2) 担当機器を終えた職員が次の装置室まで案内する。